

事業所名

アンダンテ茂原

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

12月

1日

| | | | | | | | |
|-----------|--|--|-----|---------|---|----|----|
| 法人（事業所）理念 | 放課後等に安心して楽しく過ごし、個性を伸ばしていく学び・遊びの場を提供し、一人ひとりが自分らしく活躍できる未来を実現できるような療育的な活動を地域特性や利用者特性に鑑み、実施していく。 | | | | | | |
| 支援方針 | 子どもたちが安心して過ごせる第三の居場所としての役割を果たし、集団の中でいろいろな体験をして学び、明るく前向きに成長出来るように支援します。 | | | | | | |
| 営業時間 | 9時 | 30分から | 18時 | 30分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 【到着時の流れ：検温、手洗いうがい】健康状態を把握することで、適切なサポートを提供し、日常生活におけるスキルの習得や生活リズムの確立をめざします 【お片付け・プログラムの準備】日常的なスキルの向上をサポートします | | | | | |
| | 運動・感覚 | 【リトミック・ドラムレッスン】基本的な音楽能力を伸ばすとともに、子どもたちが個々に持っている「潜在的な基礎能力」の発達を促していきます 【手先の訓練・おりがみ・工作・ぬりえ】手先の器用さを鍛え、想像力を育みながら感覚統合を促していきます 【公園遊び・散歩・キッズストレッチ・レクリエーション】運動の楽しさを体験しながら自然に体を動かす力を育成します | | | | | |
| | 認知・行動 | 【SST】自分の感情をコントロールし、相手の気持ちを考えその場に合った行動を支援する 【学習支援】平日・長期休みの宿題のサポート、文字や数、時計等の基礎学力の習得を目指し、本人に合わせたワークプリントや集団学習を行っていきます 【ルールの掲示】視覚からの情報取得により、適切な行動が取れるように支援していきます | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 【会話】言葉の発音や理解力、表現力の向上を図ります 【朝の会】体調や出来事、気持ちをプレゼンテーションして話すこと、聞くことのスキルを高めていきます | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 【室内あそび】おもちゃ遊び、ごっこ遊び、ルールの理解が必要な遊びや集団活動をとおして、お友達との関わり方や協調性を学んでいきます 【お出かけ・お買い物体験】社会のルールやマナーを楽しく学ぶ機会を提供します 【異年齢との関わり】小学1年生～高校3年生まで利用している中で、他者の存在を尊重する気持ちの育成や思いやりの大切さを学んでいきます | | | | | |
| 家族支援 | 家庭での出来事など相談については適切なアドバイスが出来るよう行います | | | 移行支援 | ライフステージの切り替えを見据えて、保護者や関係各所との情報共有を行っていきます。 | | |
| 地域支援・地域連携 | 各関係機関と情報を共有し、日常生活や支援に活用していきます。 地域イベントや福祉センターの利用を通して地域参加していきます。 | | | 職員の質の向上 | 毎月1回以上の研修 (新人・中堅・管理者の階層別研修やスキルアップ研修など) | | |
| 主な行事等 | お誕生日会に加え、季節毎のイベントを行っています。（初詣、お正月遊び、ハロウィーンパーティー・クリスマス会・デイキャンプなど） | | | | | | |